

セミナー「北海道のフットパスを楽しもう！」
～洞爺湖・有珠山フットパスを一つの事例として～

寒地水圏研究グループ・地域景観ユニット

＜目的＞

洞爺湖有珠山フットパスマップを一つの参考として、フットパスを通じて地域の宝物を再認識し、地域の活力を高めることを目指し、セミナーを開催する。

洞爺湖有珠山フットパスマップは、G8 サミット海外メディア案内用に作成したもので、このたび出版権を寒地土木研究所からエコミュージアム協議会に引き渡し有効に活用してもらうことになった。この機会にフットパスとフットパスマップに関わる方々に集まっていただき、北海道の観光資源を有効に生かしていく議論を期待する。

寒地土木研究所としては、平成 21 年度からフットパスについての研究をスタートすることから、そのキックオフとして位置づけたい。

＜内容＞

日時：2009 年 4 月 17 日（金）18:00～20:30

場所：杜警町地域交流センター「山美湖」

プログラム

1. 開会挨拶：エコミュージアム協議会会長 山中 漢 杜警町長
2. セミナーの趣旨説明：寒地土研 吉井 厚志 寒地水圏グループ長
3. 話題提供
「北海道のフットパスーその可能性と課題ー」 小川 巖 エコ・ネットワーク代表
「洞爺湖有珠山地域の魅力を生かそう」 岡田 弘 北大名誉教授
「海外火山地域におけるフットパスの先進事例」 宇井忠英 北大名誉教授
4. パネルディスカッション <フットパスを利用して地域の魅力や活力を育てる可能性>
パネラー：小川巖氏、横山氏(北海道観光振興機構)、小川氏(洞爺ガイドセンター)、
横山氏(杜警中学校教諭)による議論
コーディネーター：吉井G長
5. 寒地土木研究所長挨拶 ～ 出版権の引き渡し

＜関係機関＞

【共催】：寒地土木研究所、洞爺湖周辺地域エコミュージアム推進協議会(伊達市、豊浦町、杜警町、洞爺湖町)